



48時間の戦い。カンヌへの道のり、わずか48時間。

世界的ショートフィルムコンペティション

48 Hour Film Project 九州初上陸！

48 Hour Film Projectとは、脚本、撮影、そして編集と、すべての映画製作の過程を48時間以内で行い、1本の短編映画を完成させるという、他に類を見ない過酷で刺激的な、世界最大の時間制映画製作コンペティション。世界6大陸 約120都市で開催されている「世界一過酷な映画祭」と呼ばれています。

ジャンルはロマンスやホラーなど30種類の中から、チームそれぞれ抽選で決まり、さらに全チーム共通のお題として、作品への登場が義務付けられた「キャラクター（職業）」「小道具」「セリフ」がに与えられ、どのチームが48時間で最も優れたショートフィルムを作るのかを競い合います。

各都市で最優秀賞に輝いた作品は「世界大会」へ！

最優秀作品は48HFP主催の国際映画祭『Filmapalooza 2022』に駒を進め（2022年度はワシントンD.C.で開催）世界中から選びぬかれた最優秀作品と競い合います。さらにその中から選出される約10作品は『カンヌ国際映画祭』（短編映画部門）で上映。

48 Hour Film Projectは2001年、米ワシントンD.C.からスタート。

徐々に世界中に広がり、日本では大阪（2011～）と東京（2015～）の2都市で毎年開催。もし、世界中のフィルムメーカーが同じルールで映画を作るなら、誰の映画が面白いのか？現在、年間7万人近い参加者により約5,000本のショートフィルムが製作されています。

日本国内の大会には、毎年、福岡のチームも参戦し3度の優勝を果たしている。

2014年には「そんな愛のはなし」（監督/高村剛）が大阪で優勝。

翌年、ハリウッドで開催された世界大会を勝ち抜き、カンヌ国際映画祭へ。

2016年には「脱出プランナー」（監督/谷川ケン）が大阪で優勝。

翌年、シアトルで開催された世界大会へ。

2018年には「勝利の選択」（監督/谷川ケン）が大阪で二度目の優勝。

翌年、オランダで開催された世界大会を勝ち抜き、カンヌ国際映画祭へ。

そんな48 Hour Film Projectが満を持して

2021年11月19～21日、九州・福岡で初開催！（後援・福岡市）

福岡をはじめとする九州各地のクリエイターが48時間でのショートフィルム制作を競い合う！

プロアマ、地域問わず、参加チーム募集中！

FUKUOKA 48 Hour Film Project

コンペティションの日程



【キックオフイベント】

11月19日 (金)

時間 18:00-19:00

場所 株式会社ワールドセブン

福岡市中央区警固一丁目6番56号 サウスガーデン3F

MAP <https://goo.gl/maps/PkkTFM8VLxotqj1JA>

各チームにジャンルくじ引き、お題を提示した後、映画制作を開始していただきます。

ライブ開催の場合は、会場には各チーム代表者お一人のみ入場していただき、

くじを引いていただきます。抽選の様子は配信予定です。

【ドロップオフイベント】

11月21日 (日)

時間 18:00~20:00 (提出期限は19:30です)

場所 株式会社ワールドセブン

福岡市中央区警固一丁目6番56号 サウスガーデン3F

MAP <https://goo.gl/maps/PkkTFM8VLxotqj1JA>

48時間終了のカウントダウンを行い、

時間内に作品と各種書類を提出していただきます。

映画データと書類はオンラインで提出していただきます。提出状況の様子を配信予定です。

映画および書類データはCinema48.comからアップしていただきます。

会場での直接提出も受付ます。

【プレミア上映会】 48時間で製作された全ての映画を上映。

12月4日 (土)

時間 未定

会場 レソラホール

福岡市中央区天神2丁目5-55 レソラ天神6F

MAP <https://goo.gl/maps/5jqhwA7z2YtHnnij6>

【授賞式】

日時未定

グランプリをはじめ、各部門賞を発表。配信予定。

キックオフ～作品提出は、オンライン併用で行うため、他県・遠方からの参加も可能！
エントリーは公式ウェブサイトより。

<https://48hfp.fukuoka.jp>

主催 FUKUOKA 48hfp